

ロマンは実を結ぶ

大阪地方本部 大阪車掌区分会

No.357

「明るい光がふりそそぐ解放感たつぷりの景色が自慢です」とある夏の日、大阪駅前第一等地地上12階の大阪車掌区会議室にて、2日間限定で開店したカフェの話だ。

店長の委員長はケーキの仕入れに奔走し、パリストの書記長は自慢のコーヒーを振る舞う。いつもの会議室は癒しと安らぎの空間に早変わりした。季節は変わり冬、車掌区から徒歩5分の下町情緒の残る町に佇む中華料理屋に組合員が集う。年季の入ったガラスコップに瓶ビールが注がれる光景には、昭和の空気と笑い声が広がっている。いずれも分会レクリエーションでの幕だ。

大阪車掌区分会は、令和を背負って立つ若い組合員から、昭和平成を駆け抜けた大ベテランの組合員まで、約200人が所属している。様々な年代、様々な個性、様々な想いが集まる中、分会活動もまた前述のように多岐にわたる展開を意識し

昭和・平成・令和そして未来へ！「今」を駆け抜ける

理屋に組合員が集う。年季の入ったガラスコップに瓶ビールが注がれる光景には、昭和の空気と笑い声が広がっている。いずれも分会レクリエーションでの幕だ。

大阪車掌区分会は、令和を背負って立つ若い組合員から、昭和平成を駆け抜けた大ベテランの組合員まで、約200人が所属している。様々な年代、様々な個性、様々な想いが集まる中、分会活動もまた前述のように多岐にわたる展開を意識し

ている。間口を広げることで、知ってもらい、参加してもらい、そして絆を深め、目指している。

人数が多いからこそ、1人1人にしっかりと向き合う事も重視している。困りごとや相談事をしっかりと聞き、また、分会内で出



若手からベテランまで絆を深める活動



合意形成・コミュニケーションの重要性について学んだ

役員実践コースは、役員を複数年経験している役員を対象として、世話役活動の重要性の認識やコミュニケーション能力向上を通じて、各機関のリーダー養成を目的に実施している。

講義では、JR西労組役員の基本知識として、国鉄崩壊からJR移行時の歴史や労働法制、役員としての職場でチカラすべき視点を学んだほか、「福知山線列車事故」当時の会社や労働組合の状況について、映像を交えて学び、各講義とも活発な質疑が行われ、理解を深めた。

さらに、役員の実践スキルを高めるため、職場集会の準備から質疑応答までの模擬集会を行い、役員に必要な合意形成やコミュニケーションの重要性について学んだ。

修了生からは、「今回

ユニオンカレッジ 第213期役員実践コース 組合役員として合意形成・ コミュニケーション能力を 実践で高める

中央本部は、1月30日(木)～31日(金)に、四条畷市アイアイランドにおいて、「第213期ユニオンカレッジ役員実践コース」を開催し、各地本・総支部とJR西日本連合より24名の支部や分会の役員が受講した。

学んだことを活かし、活気ある集会をしていく「JR西労組の情報正しく伝え

2025春闘 宮島フェリー支部・西バス地本・中バス地本要求提出

宮島フェリー支部

宮島フェリー支部は、2月25日(火)、JR西日本宮島フェリー会社に対して、公共交通機関として使命を果たす組合員が、安心と働きがいや誇りを持ちながら、



要求書を提出する
宮島フェリー支部 二宮委員長

西バス地本

業務遂行が行えるよう、ベア18,000円、年間臨給65箇月を始めとする2025春闘要求書を提出し、2025春闘に向け、ベア15,000円、年間臨給50箇月をはじめとする春闘要求など、当面の運動方針を満場一致で確認した。

その後、西日本ジェイアールバス会社に対して2025春闘要求書を提出した。



要求書を提出する
西バス地本 矢田委員長

中バス地本

中国JRバス地方本部は、2月28日(金)、安芸区民文化センターにおいて「第34回地方委員会」を開催し、2025春闘要求をはじめとした、当面の運動方針を満場一致で確認した。



要求書を提出する
中バス地本 友景委員長

第11回ボウリング大会 団体は京都地本が 2大会ぶり 3度目の優勝!

他、他地本の選手からも拍手や歓声が飛び、地本総支部を超えた交流が行われ、2025春闘期間中でもあり、JR西労組の団結を更に深める大会となった。

結果は、京都地本がトータル5209で2大会ぶり3度目の優勝となった。また、個人(男性の部)は阪本雪跳さん(大阪地本)、個人(女性の部)は森田恵美さん(神戸地本)が優勝した。



選手・スタッフ総勢約150名が交流を深めた

- ボウリング大会結果**
- 【団体の部】
優勝：京都地本
準優勝：大阪地本
第3位：広島地本
- 【個人(男性の部)】
優勝：阪本雪跳(大阪)
準優勝：水沢一男(大阪)
第3位：荒井裕幸(京都)
- 【個人(女性の部)】
優勝：森田恵美(神戸)
準優勝：杉本涼香(京都)
第3位：石橋真季(神戸)

それいけ!
はりまくん
おばたみゆき

わっ! どうしたの?

え? 花粉症? 大変だね!

きみも花粉症?

いつも利用して、くれている学生の皆様、卒業したのね